

令和8年度

# 世界情勢からわがまちの未来をつくる ～トップマネジャーの方のために～

日本を取り巻く世界情勢をしっかりと見極め、変化に負けない特色あるまちづくりをしていくために、各分野でご活躍の先生方をお招きし、セミナーを開催します。国際情勢や海外の先進事例、多文化共生、持続可能な観光・地域づくり等について学び、グローバル化を戦略的に自治体施策に取り込み、地域の活性化につなげていく方策について考えます。

7月

6日(月)

「フィンランドから学ぶウェルビーイングなまちづくり」

駐日フィンランド大使館広報部 プロジェクトコーディネーター 堀内 都喜子 氏

「外国につながる子どもの教育支援」

東京外国語大学 多言語多文化共生センター長/教授 小島 祥美 氏

7月

7日(火)

「地域資源を活かした持続可能な観光と地域づくり」

株式会社インアウトバウンド東北 代表取締役 西谷 雷佐 氏

「アメリカ政治外交の現在、そして日本」

上智大学総合グローバル学部総合グローバル学科 教授 前嶋 和弘 氏

## 開催要領

日 程

令和8年7月6日(月)～7月7日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- ①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等
- ②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください)

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

9,700円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料代等を含みます。  
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年5月20日(水)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。  
議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和8年

7月

6日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

13:00~

開講・日程説明

13:15~14:45

「フィンランドから学ぶウェルビーイングなまちづくり」

駐日フィンランド大使館広報部 プロジェクトコーディネーター 堀内 都喜子 氏

15:00~16:30

「外国につながる子どもの教育支援」

東京外国語大学 多言語多文化共生センター長/教授 小島 祥美 氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

「地域資源を活かした持続可能な観光と地域づくり」

株式会社インアウトバウンド東北 代表取締役 西谷 雷佐 氏

10:45~12:15

「アメリカ政治外交の現在、そして日本」

上智大学総合グローバル学部総合グローバル学科 教授 前嶋 和弘 氏

12:15~12:30

閉講・事務連絡

令和8年

7月

7日(火)

### 講師紹介

駐日フィンランド大使館広報部 プロジェクトコーディネーター 堀内 都喜子 氏

長野県出身。大学卒業後、日本語教師などを経てフィンランドのユヴァスキュラ大学大学院に留学。コミュニケーションを専攻し修士号取得。帰国後は都内のフィンランド系機械メーカーに勤務する一方、ライター、通訳としても活動。2013年よりフィンランド大使館広報部に勤務。著書『フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか』(2020年、ポプラ新書)は、読者が選ぶビジネス書グランプリ2021でイノベーション部門賞を受賞。その他著書に、『フィンランド 幸せのメソッド』(2022年、集英社新書)など。



東京外国語大学 多言語多文化共生センター長/教授 小島 祥美 氏

小学校教員、NGO職員を経て、一地方自治体(岐阜県可児市)の全外国籍の子どもの就学実態を日本で初めて明らかにした研究成果により、同市教育委員会の初代外国人児童生徒コーディネーターに抜擢。大学生のボランティア活動や地域との連携を推進する教育センター開設に伴って愛知淑徳大学に着任し、交流文化学部教授を経て、2020年9月より東京外国語大学に着任。2021年4月から東京外国語大学多言語多文化共生センター長/准教授、2026年4月から現職。文部科学省「外国人学校の各種学校設置・準学校法人設立の認可等に関する調査委員会」「夜間中学設置推進・充実協議会」「外国人児童生徒等の教育の充実に関する有識者会議」委員をはじめ、全国各地の自治体の外国人教育にかかわる委員を歴任。文部科学省「外国人児童生徒等教育アドバイザー」。主な著書に、『外国人の就学と不就学—社会で「見えない」子どもたち』など。



株式会社インアウトバウンド東北 代表取締役 西谷 雷佐 氏

青森県弘前市出身。ミネソタ州立大学卒業後、地元旅行代理店に勤務。2012年、着地型観光に特化した旅行会社「たびすけ」を創業。「短命体験ツアー青森県がお前をKILL」等、青森県ならではの暮らしぶりに注目したユニークなツアーを多数実施。2018年、インバウンド旅行事業に特化した「インアウトバウンド仙台・松島(2024年に社名をインアウトバウンド東北に変更)」を創業、代表取締役に就任。2022年、「歩く旅」に特化した「歩く東北研究所」を創業、副代表に就任。2025年、次の時代のガイド育成及び認証を行う「ガイドの力で日本の観光を盛り上げるプロジェクト」を創立、代表理事就任。全国で講演や研修を行い、地域資源を活用したツアー造成、インバウンド対応、ガイド育成等のコンサルティングにも積極的に取り組んでいる。



上智大学総合グローバル学部総合グローバル学科 教授 前嶋 和弘 氏

上智大学外国語学部英語学科卒業。ジョージタウン大学大学院政治学部修士課程修了(MA)、メリーランド大学大学院政治学部博士課程修了(Ph. D.)。敬和学園大学准教授、文教大学准教授などを歴任。アメリカ学会会長(2022年6月~2024年6月)。主な著作は、『アメリカ政治とメディア』(単著、北樹出版、2011年)、『現代アメリカ政治とメディア』(共編著、東洋経済新報社、2019年)、『キャンセルカルチャー:アメリカ、認めあう社会』(単著、小学館、2022年)、『アメリカ政治』(共著、有斐閣、2023年)など。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

### JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。